

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 ー：対象外の取組

取組番号		実施する施策	取組状況	沼津市 R7年度までの取組実績	取組状況	三島市 R7年度までの取組実績	取組状況	御殿場市 R7年度までの取組実績	取組状況	裾野市 R7年度までの取組実績	取組状況	伊豆市 R7年度までの取組実績
（１）関係機関の連携体制												
取01		・大規模氾濫減災協議会等の設置	○	狩野川水防災協議会（H28～29） 東部地域豪雨災害減災協議会（H29） H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（H30～R7）	◎	H28狩野川水防災協議会 H29狩野川水防災協議会 H29東部地域豪雨災害減災協議会 H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面）	○	R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会	○	H28狩野川水防災協議会 H29狩野川水防災協議会 H29東部地域豪雨災害減災協議会 H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会		R 7 静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会
（２）円滑かつ迅速な避難のための取組												
①情報伝達、避難計画等に関する事項												
取02		・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	◎	沼津河川国道事務所・沼津土木事務所・静岡地方気象台とのホットラインを構築済み。	◎	三島市水防訓練で避難指示等の発令や情報伝達の手段を確認 ホットライン構築済み	○	ホットライン構築済み	◎	ホットライン構築済み	○	ホットライン構築済み ホットライン構築
取03		・避難勧告等発令の対象区域、判断基準等の確認（タイムライン）	◎	沼津河川国道事務所・沼津土木事務所・静岡地方気象台とのホットラインを構築済み。	◎	狩野川にかかるタイムラインの更新	△		◎	R2に策定した河川水害タイムラインの一部改定を実施	○	狩野川にかかる避難勧告型タイムラインを策定
取04		・多機関連携型タイムラインの拡充	◎	平成27年に策定済み。			△		□		△	
取05		・水害危険性の周知促進	○	各洪水ハザードマップを関係自治会に配布及びHP公開の上、説明会を実施済み(R2)。	△	想定最大規模の洪水浸水区域を反映した洪水ハザードマップの作製・周知 中小河川の浸水想定区域の公表に伴うハザードマップ改定の予算要求	◎	わたしの避難計画を作成（市内59地区全て作成及び配布済）	○	裾野市防災ハザードマップ作成済（全戸配布） 裾野市防災ハザードマップを市HPに掲載済み 内水ハザードマップの作成（水道部）	○	・国直轄河川(狩野川)想定最大規模洪水ハザードマップ作成済(H31.3) ・災害リスクの周知促進 ・水位周知河川(修善寺川・狩野川)想定最大規模洪水ハザードマップ作成(R2.3)による水害リスク情報の周知 ・水位周知河川（土肥山川・大見川洪水ハザードマップ作成済（R3）
取06		・ICT等を活用した洪水情報の提供	○	災害情報共有システム及び市ポータルサイトの運用／ワンコイン浸水センサ実証実験への参画による情報公開。	◎	市内排水機場及び樋管に水位センサー及び監視カメラを設置し、水位等の情報をインターネットを通じて地元自治会と共有することで出水時の体制配備を迅速化する。 三島市ホームページから河川水位や監視カメラ画像市民へ提供・同報無線デジタル化工事実施	△		□		○	LINE・情報メールによる気象庁リンクの送付
取07		・危険レベルの統一化等による災害情報の充実と整理	△		◎	警戒レベルと避難情報を併せて発信するように対応済み	△		□		○	LINE・情報メールによる気象庁リンクの送付
取08		・洪水予測や河川水位の状況に関する解説	□				□		□		－	

静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		沼津市		三島市		御殿場市		裾野市		伊豆市	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取09		・防災施設の機能に関する情報提供の充実	□				□		□		—	
取10		・ダム放流情報を活用した避難体系の確立	—		—		—		—		—	
取11		・土砂災害警戒情報を補足する情報の提供	□				□		□		—	
取12		・避難計画作成の支援ツールの充実	○				□		○	わたしの避難計画資料作成	○	わたしの避難計画の作成の推進
取13		・隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等	△		△	函南町、清水町との河川を挟んだ飛地住民の避難場所の検討	△		□		△	広域避難体制の検討
取14		・要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施	○	ハザードマップ対象エリアに属する要配慮者利用施設については概ね避難計画策定済であり、避難訓練の実施について定期確認している。 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成及び避難訓練実施（長寿福祉課）	◎	水防訓練時に、要配慮者利用施設への情報伝達訓練を実施（R7.6）	○	要配慮者利用施設の選定中	○	土砂災害防止・水防訓練（原区）に要配慮者施設管理者も参加	○	要配慮者利用施設においては、避難確保計画作成支援、進歩管理
		②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項										
取15		・浸水想定区域の早期指定、浸水想定区域図の作成・公表等	—		—		—		—		—	
取16		・ハザードマップの改良、周知、活用	○	狩野川・黄瀬川洪水ハザードマップ(R3.7更新)／沼川・高橋川洪水ハザードマップ(R3.7更新) 新中川洪水ハザードマップ(R2.2更新)	◎	想定最大規模の洪水浸水想定区域を反映した洪水ハザードマップの周知 総合防災マップを全戸配布済み WEB版ハザードマップを公表、WEBハザードマップの多言語化	○	新たな洪水ハザードマップの作製（来年度配布予定）周知、活用について、広報誌に掲載する、出前講座の場で呼びかける		裾野市防災ハザードマップに想定最大規模の洪水浸水区域を反映済	○	国直轄河川(狩野川)の洪水浸水想定区域の見直しに伴う洪水ハザードマップの作成・周知(H31.3) 周知河川(狩野川・修善寺川)洪水浸水想定区域の見直しに伴う洪水ハザードマップの作成・周知(R2.3)
取17		・浸水実績等の周知	○	市GISにて浸水履歴情報を管理し、窓口にて有無を回答（個人所有地に付する情報のため公開予定なし）			△				△	
取18		・ハザードマップポータルサイトにおける水害リスク情報の充実	○	洪水ハザードマップを全戸配布（R2）のうえ、HPに掲載	◎	想定最大規模の洪水浸水想定区域を反映した洪水ハザードマップをHPに掲載	△					国直轄河川(狩野川)の洪水ハザードマップ(想定最大規模を含む)をHPに掲載(H31.3) 周知河川(狩野川・修善寺川)の最大クラスの洪水を対象とした洪水浸水想定区域の見直しによる洪水ハザードマップをHPに掲載(R2.3)

静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		沼津市		三島市		御殿場市		裾野市		伊豆市	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取19		・災害リスクの現地表示	△				△				△	
取20		・防災教育の促進	○	出前講座の実施	○	出前講座の実施	○	出前講座の実施		自治会や小中学生等を対象とした出前講座の実施 高齢者対象の講座の中で防災に関する講話を実施（市内5地区）	○	出前講座の実施 H28・H30 小学校2校 R1 一般1施設 R2 小学校1校 【R3】・出前講座の実施（天城中学校2回、修善寺中学校2回） ・地震体験・修善寺南小、熊坂小、天城中、中伊豆小、修善寺小 【R4】・出前講座の実施（天城中学校2回、修善寺中学校2回） ・地震体験・天城小、土肥小中一貫校、修善寺東 【R5】・出前講座の実施（中伊豆中学校1回（1泊2日）、土肥小中一貫校1回（津波防災）、天城中学校1回、修善寺中学校1回、修善寺小学校1回） ・地震体験（天城小、修善寺東小、修善寺小、天城中） 【R6】・出前講座の実施（土肥小中一貫校1回、中伊豆中学校 1回、伊豆総合高校土肥分校 1回） 【R7】・出前講座の実施（修善寺小学校1回、中伊豆小学校1回、土肥小中一貫校1回、伊豆中学校（「防災教育プログラム」全5回）、伊豆総合高校1回）
取21		・避難訓練への地域住民の参加促進	△		◎	洪水浸水想定区域の自治会への情報伝達訓練の実施（R7.6）	○	広報誌やコミュニティFMで避難訓練の周知、参加促進		水防訓練（R5：元町区）、土砂災害防止モデル地区訓練（R5:青葉台区） 土砂災害防止・水防モデル地区訓練（R6:桃園区）土砂災害防止・水防モデル地区訓練（R7:原区）	○	・6/2 土砂災害防災訓練（茅野） ・7/26 松原公園津波避難タワー訓練 ・8/31 総合防災訓練 ・12/7 地域防災訓練 ・3/8 津波避難訓練
取22		・共助の仕組みの強化	○	各洪水ハザードマップを関係自治会に配布及びHP公開の上、説明会を実施済み(R2)。 市内4箇所に土のうステーションを設置し随時配布。	◎	洪水浸水想定区域の自治会への情報伝達訓練の実施（R7.6）	○	自主防災会の防災部長・防災リーダー等の研修や住民向けの出前講座を実施		自主防災会との情報連絡体制の構築 市地域地震防災指導員の育成・派遣 防災交流会の開催 地区防災計画作成の呼びかけ	○	・避難所運営訓練の実施 ・自主防災補助金の活用促進 ・出前講座の実施（民生委員・地域づくり協議会等）
取23		・住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進	○	マイ・タイムラインの周知・啓発	◎	地区防災計画作成の手引をHPに掲載 マイタイムラインを作成しHPに掲載	△			わたしの避難計画作成に向けた広報 マイ・タイムラインの周知	○	わたしの避難計画の普及促進（地区説明、地域主体による作成推進）
取24		・地域防災力の向上のための人材育成	□		◎	自主防担当者等を対象とした研修会や講習会を実施	○	自主防災会の防災部長・防災リーダー等の研修を実施		二市一町地域防災指導者養成講座の開催 市地域地震防災指導員の確保・育成を図る 市消防団員の確保、消防団活動への支援 自主防災会役員の研修会・勉強会の実施	○	防災指導員研修会の実施 防災教育の実施（ジュニア防災士資格取得推進） 防災学習の実施 ふじのくに防災士養成（資格取得補助金による促進）
③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項												
取25		・洪水予測や水位情報の提供の強化	○	ワンコイン浸水センサ実証実験への参画による情報公開。 民間企業との協働による長尺浸水センサ実証実験の実施。	◎	市河川監視カメラ2基及び水位センサー2基設置 ワンコイン浸水センサー設置済み	△		□		○	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		沼津市		三島市		御殿場市		裾野市		伊豆市	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取26		・決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防構造の工夫（危機管理型ハード対策）	—		—		—		—		—	
取27		・避難路、避難場所の安全対策の強化	□		◎	避難者数増加時又は洪水発生時には指定緊急避難所となっている小中学校の校舎へ避難誘導・内水の水位計及び監視カメラの設置	△		○	道路パトロールの実施	○	（土砂災害）ハザードマップ作成による危険箇所の周知
取28		・応急的な退避場所の確保	□		◎	避難者数増加時又は洪水発生時には指定緊急避難所となっている小中学校の校舎へ避難誘導	△		□		○	民間施設を活用した避難場所の確保
取29		・河川防災ステーションの整備	□				○	土のう・資機材等の保管ストックヤードを整備		—	△	
（3）被害軽減の取組												
①水防体制に関する事項												
取30		・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	○	毎年実施する共同点検への参加 市内4箇所に土のうステーションを設置	◎	重要水防箇所合同河川巡視(R7.5)	△	資機材の充実等を検討	○	消防団の資機材整備 防災倉庫の資機材点検	○	重要水防箇所合同河川巡視(R7.5)
取31		・水防に関する広報の充実（水防団員確保に係る取組）	○	各種イベント時に団員募集のリーフレット配布 広報誌による団員募集 消防団応援の登録店である販売店や飲食店等が、消防団員とその家族に優遇サービス（商品代金、利用料金の割引、ポイント割増等）を提供、消防団を応援する制度を策定	◎	消防団広報紙の配布	○	消防団員確保に係る広報を実施 リーフレットを作成し配布	○	消防フェスタの開催（6月） 裾野市消防団広報紙「火消し」の発行（年1回） し広報紙・ウェブサイト等を通じた団員募集	○	消防団員の確保に係る団活動の紹介（SNS、広報伊豆、ホームページ、FMISなど）
取32		・水防訓練の充実	○	地区防災訓練にて水防訓練を実施	◎	狩野川連合水防演習の参加(H29.5) (H30荒天中止) 静岡県東部地域水防演習の実施(R1.6) R2静岡県東部地域水防演習の実施(情報伝達訓練) R4静岡県東部地域水防演習の実施（情報伝達訓練） R5静岡県東部地域水防演習の実施（情報伝達訓練） R6静岡県東部地域水防演習の実施（情報伝達訓練） R7静岡県東部地域水防演習の実施（情報伝達訓練）	○	静岡県東部地域水防演習の実施 消防団員、団本部を対象にした水防訓練を実施 自主防災会を中心とした水防訓練を実施	○	水防団（消防団）が参加した土のう積み訓練の実施	○	狩野川連合水防演習の参加(H29.5) (H30荒天中止) 静岡県東部地域水防演習の実施(R1.6) 静岡県東部地域水防演習（情報伝達訓練）（R2.6） 修善寺地区水防訓練を実施（消防団） 修善寺地区水防訓練を実施（修善寺地区自主防災会・消防団）
取33		・水防関係者間での連携、協力に関する検討	○	市内重要水防箇所について消防団への周知 国が実施する水防工法の基礎技術勉強会への消防団の参加促進	◎	水防訓練の実施（R7.5）	○	訓練において関係者との連携を確認	△	—	○	水防訓練を実施（各区、各自主防災会・消防団）
②多様な主体による被害軽減対策に関する事項												
取34		・市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	◎	デジタル地域防災無線移動局を配備済み	◎	定期的に無線通信訓練を実施	○	水防計画に記載	○	定期的に無線通信訓練を実施 医療救護検討会への参加・連携促進	○	災害医療地域連携図上訓練(R2.2)
取35		・市町村庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）	◎	非常用電源を屋上に設置済み	◎	災害対策本部庁舎に非常用発電機を設置済み	○	該当施設なし 発電設備整備済み	△	本庁舎の非常用電源（72時間）確保に向けた検討	○	災害医療地域連携図上訓練(R2.2)
取36		・早期復興を支援する事前の準備	○	被災者支援システムの研修・操作訓練を実施	○	被災者生活再建支援システムを導入	△	新たに導入した被災者生活支援システム（NTT）活用した取り組みを検討	□	応急復旧に関する協定内容の見直し	○	堤防決壊時の対応
（4）氾濫水の排除、浸水被害軽減に関する取組												

静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 ー：対象外の取組			沼津市		三島市		御殿場市		裾野市		伊豆市	
取組番号	実施する施策		取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
取37		・排水施設、排水資機材の運用方法の改善	○	国が実施する水防訓練、災害対策車両操作訓練に参加 R6に新規導入した排水ポンプ車、排水ポンプパッケージについて、関係機関を対象とした操作訓練を実施	○	内水排除のため排水ポンプ車を2台保有しており、出水時には三島建設業協会へ操作を依頼している。	△				○	水閘門操作訓練の実施
取38		・排水設備の耐水性の強化	○	排水機場長寿命化計画に基づき、老朽化している市排水機場の更新を実施			□				ー	
取39		・浸水被害軽減地区の指定	□				△				△	
取40		・庁舎等の防災拠点の強化	◎	デジタル地域防災無線移動局を配備済み	◎	各種無線機の配置	○	非常用電源の確保	○	非常用電源の稼働時間確保に向けた検討を引き続き実施中	○	非常用発電機の稼働時間の確保(燃料タンク増設)(H30)

静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

		沼津市		三島市		御殿場市		裾野市		伊豆市	
取組 番号	実施する施策	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
(5) 防災施設の整備等											
取41	・堤防等河川管理施設の整備（洪水氾濫を未然に防ぐ対策）	—		—		—		—		—	
取42	・本川と支川の合流部等の対策	—		—		—		—		—	
取43	・多数の家屋や重要施設等の保全対策	○	沼川(高橋川)水災害対策プランに基づき井戸川にダム形式の貯留施設を整備中 沼津市(大平地区)水災害対策プランに基づき大平江川に排水機場を整備中			□		—		—	
取44	・流木や土砂の影響への対策	○	急傾斜地崩壊対策工事の実施			○	河川へ流入した流木・土砂の浚渫	○	各自治会による市内河川一斉清掃の実施（春季・夏季）	△	
取45	・土砂・洪水氾濫への対策	○	急傾斜地崩壊対策工事の実施			○	河川増水により溢れる危険のある箇所の補修及び補強	○	中小河川の維持・修繕	△	
取46	・ダム等の洪水調節機能の向上・確保	—		—		—		—		—	
取47	・重要インフラの機能確保	□				○	アンダーパス等道路冠水の危険箇所の排水ポンプの保守点検 下水道BCP策定済 ポンプの保守点検	○		○	防災棟建設工事（R6年度～R7年度） 情報伝達機器の上層階への移設(H24)（海岸） 同報無線のデジタル化（68/163基）42% 同報無線のデジタル化（95/163基）58%

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 ー：対象外の取組

取組番号		実施する施策		沼津市		三島市		御殿場市		裾野市		伊豆市	
				取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
取48			・樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保	○	排水機場や樋管の業務委託による点検、操作員による点検の実施	○	地元自治会へ平時の点検及び出水時の樋管操作と水位監視の業務委託をしている。	△		○		○	樋門・樋管等の施設の毎月の点検実施
取49			・河川管理の高度化の検討	□				□		□		ー	
(6) 減災・防災に関する国の支援													
取50			・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	ー		ー		ー		ー		ー	
取51			・代行制度による都道府県に対する技術支援	ー		ー		ー		ー		ー	
取52			・適切な土地利用の促進	○	各洪水ハザードマップを関係自治会に配布及びHP公開の上、説明会を実施済み(R2)。	◎	想定最大規模の洪水浸水想定区域を反映した洪水ハザードマップをHPに掲載	○	浸水区域等を庁内で共有	○	戸別受信機のデジタル化更新作業中（～R10）	○	国直轄河川(狩野川)の洪水浸水想定区域図(想定最大規模を含む)をHPに掲載(H31.3) 周知河川(狩野川・修善寺川)の洪水浸水想定区域図(最大想定規模を含む)をHPに掲載(R2.3)
取53			・災害時及び災害復旧に対する支援	○	被災者支援システムの研修・操作訓練を実施			□		□	各水利組合により、施設管理体制を確保 豪雨や台風等が想定される場合は、市と情報共有体制を確保	ー	
取54			・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	○	新規配属職員の静岡県防災情報共有システムに係る研修受講	◎	F U J I S A Nシステムの活用 市への情報収集要員（リエゾン）の派遣	○	情報収集要員(リエゾン)の受入 関係機関との連絡体制の確立	○		○	市への情報収集要員(リエゾン)の派遣受入による情報共有の実施

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組番号		実施する施策	取組状況	伊豆の国市 R7年度までの取組実績	取組状況	田南町 R7年度までの取組実績	取組状況	清水町 R7年度までの取組実績	取組状況	長泉町 R7年度までの取組実績	取組状況	小山町 R7年度までの取組実績
(1) 関係機関の連携体制												
取01		・大規模氾濫減災協議会等の設置	○	伊豆の国市狩野川流域治水検討会（内水対策）	◎	H28狩野川水防災協議会 H29狩野川水防災協議会 H29東部地域豪雨災害減災協議会 H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面）	◎	R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面）	◎	R 7 静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会	○	H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会
(2) 円滑かつ迅速な避難のための取組												
①情報伝達、避難計画等に関する事項												
取02		・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	◎	ホットライン構築済み	◎	ホットライン構築済み	◎	ホットライン構築済み	◎	ホットライン構築済	◎	ホットライン構築済
取03		・避難勧告等発令の対象区域、判断基準等の確認（タイムライン）	◎	狩野川・柿沢川に係る避難勧告型タイムライン更新済み 伊豆の国市避難情報等の判断マニュアル更新済み	◎	狩野川に係る避難情報タイムライン策定済み	◎	タイムライン策定済み	◎	ホットライン構築済	◎	タイムライン構築済。水位周知河川指定に伴い水防計画を修正し、情報伝達網図を作成
取04		・多機関連携型タイムラインの拡充	□		△	—	□		□	—	○	タイムライン構築済。水位周知河川指定に伴い水防計画を修正し、情報伝達網図を作成
取05		・水害危険性の周知促進	◎	想定最大規模の洪水浸水想定区域を反映したハザードマップ周知（HP掲載）	◎	想定最大規模の洪水浸水想定区域及び浸水継続時間を反映した防災マップの周知	◎	広報誌、洪水ハザードマップ等により町民に周知	○	洪水ハザードマップをHPに掲載済、引き続き周知を図る	○	町内各地での町民講座でのハザードマップ説明と周知に努めた（13回開催）
取06		・ICT等を活用した洪水情報の提供	◎	同報無線のデジタル化実施済み	◎	登録制メール配信システムにより気象警報等の発表を自動送信	◎	防災アプリを開発、同報無線放送内容を文字、音声で配信（R2年度整備済） 防災アプリの活用（同報無線の難聴対策）	□	—	○	町ホームページ、LINE、メールでの配信を行う
取07		・危険レベルの統一化等による災害情報の充実と整理	◎	コミュニケーションアプリ「LINE」による避難所法の発信	◎	警戒レベルと避難情報を併せて発信するよう対応済み	◎	警戒レベルと避難情報を併せて発信するよう対応済み	◎	警戒レベルと避難情報を併せて発信するよう対応済	△	毎年、通年検討
取08		・洪水予測や河川水位の状況に関する解説	○	出前講座でのキキルからの情報取得方法周知	△	—	—		□	—	△	毎年、通年検討

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		伊豆の国市		田南町		清水町		長泉町		小山町	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取09		・防災施設の機能に関する情報提供の充実	□		△	・	—		□	—	—	
取10		・ダム放流情報を活用した避難体系の確立	—		—		—		—		—	
取11		・土砂災害警戒情報を補足する情報の提供			△	—	—		□	—	△	広報誌、ホームページでの情報提供
取12		・避難計画作成の支援ツールの充実	□	マイ・タイムライン、わたしの避難計画の作成促進	◎	私の避難計画作成	○	わたしの避難計画の作成推進	○	わたしの避難計画の推進	—	
取13		・隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等	○	広域避難体制の検討（田方地区防災・危機管理対策連絡協議会/伊豆市・田南町・伊豆の国市）	◎	広域避難体制の協定（H17.4）	○	東部地域災害時等の相互応援に関する協定締結済み	◎	東部地域災害時等の相互応援に関する協定締結済み	○	防災訓練での確認、及び訓練参加の支援をいただいた
取14		・要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施	○	要配慮者利用施設との情報伝達訓練	○	複数施設での避難訓練実施	○	町内保育所、幼稚園の土砂災害避難訓練の実施	○	策定済み、対象施設へ避難訓練の実施を促す	○	要配慮者利用施設の避難確保計画の更新（R5新規作成）
		②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項										
取15		・浸水想定区域の早期指定、浸水想定区域図の作成・公表等	—		—		—		—		—	
取16		・ハザードマップの改良、周知、活用	○	想定最大規模の洪水浸水想定区域を反映したハザードマップ周知（HP掲載）	◎	想定最大規模の洪水浸水想定区域及び浸水継続時間を反映した防災マップの周知	◎	内水ハザードマップの作成	○	防災講話等で周知活用	○	マップの配布、ホームページ更新、周知、出前講座での説明
取17		・浸水実績等の周知	○	防災マップ（洪水ハザードマップ）に令和元年台風19号による浸水実施エリア掲載	◎	令和元年台風第19号による浸水実績エリアを掲載した防災マップの周知	○	内水ハザードマップの作成により周知	○	防災講話等で周知活用	○	マップの配布、ホームページ更新、周知、出前講座での説明
取18		・ハザードマップポータルサイトにおける水害リスク情報の充実	○	ホームページ掲載	◎	想定最大規模の洪水浸水想定区域及び浸水継続時間を反映した防災マップの周知	○	「わがまちハザードマップ」の洪水、土砂災害情報としてリンク先をHPに掲載	◎	想定最大規模の洪水浸水想定区域を反映した洪水ハザードマップをHPに掲載	△	ホームページでの情報提供

静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		伊豆の国市		田南町		清水町		長泉町		小山市	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取19		・災害リスクの現地表示	○	狩野川台風や浸水想定区域の浸水深の表示	□	—	◎	深水深の表示	□	—	△	急傾斜崩壊地区等整備中であるが全体の情報提供まで至っていない（通年事業継続）
取20		・防災教育の促進	○	出前講座の実施（小学校：1校、中学校：1校）ジュニア防災士の認定	○	出前講座の実施 R2 小学校3校、中学校1校、一般2施設 R3 小学校3校、一般2施設 R4 小学校3校、中学校1校、一般5施設 R5 小学校4校、中学校1校、一般12施設 R6 小学校4校、中学校2校、一般11施設 R7 小学校5校、中学校2校、一般7施設	○	出前講座の実施	○	出前講座の実施 対象区域の自治会長・自主防災会長向けの防災講座を実施	○	出前講座、ジュニア防災士養成講座の継続実施（町内すべての小中学校を実施）
取21		・避難訓練への地域住民の参加促進	○	防災訓練、水防訓練など、消防団や地域住民の参加促進、呼び掛け	○	各自主防災組織への洪水を想定した避難訓練の呼びかけ 地域防災訓練を自主防災会と連携し、実施	○	会場型訓練の実施	○	地区で訓練を実施	○	区長会での説明、町広報誌、ホームページ、ケーブルテレビでの紹介（成美地区NO、2、成美小学校での避難訓練実施）
取22		・共助の仕組みの強化	○	市防災指導員の派遣、地区への出前講座を随時募集	○	防災出前講座の実施	○	自主防災会役員への説明会、資機材訓練の説明	○	対象区域の自治会長・自主防災会長向けの防災講話を計画	○	自主防災会、民生委員、児童委員、消防団との合同会議及び意見交換会の開催
取23		・住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進	○	「わたしの避難計画」作成・周知（3地区）	○	防災出前講座においてマイ・タイムラインの必要性の説明及び作成支援を実施 わたしの避難計画の作成及び配布	○	わたしの避難計画の作成推進	◎	防災講話等にてわたしの避難計画作成を推進	○	地域防災計画に記載されている当該地区との協議し作成（31地区）
取24		・地域防災力の向上のための人材育成	○	防災指導員の育成、消防団の確保・支援	○	消防団員の確保・支援	○	消防団員の確保・支援	○	対象区域の自治会長・自主防災会長向けの防災講話を実施	○	町に登録している防災士の支援を受け、ジュニア防災士育成講座の実施
		③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項										
取25		・洪水予測や水位情報の提供の強化	○	河川カメラの設置（R4：宗光寺）情報に関する協定（沼津河川国道事務所・伊豆の国市・TOKAIケーブルネットワーク）	○	ライブカメラ情報の国、県、町間の共有	○	河川監視カメラの設置とリアルタイム情報提供	◎	町ホームページから河川監視カメラ画像や河川水位（外部リンク）を情報提供	○	町ホームページ、LIME、メールでの配信

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		伊豆の国市		田南町		清水町		長泉町		小山町	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取26		・決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防構造の工夫（危機管理型ハード対策）	—		—		—		—		—	
取27		・避難路、避難場所の安全対策の強化	○	住宅・建築物安全ストック形成事業	△	道路パトロールの定期的な実施。	○	道路パトロールの強化	○	道路パトロールを強化	○	自主防災会でのパトロールの実施及び報告
取28		・応急的な退避場所の確保	○	応急的な対比場所の確保（アプライ伊豆の国店との災害協定締結）	○	かなみスポーツ公園の開放	○	自主避難者等の受け入れ先として、地域交流センターと防災センターの開設	□	—	○	自主防災会でのパトロールの実施及び報告
取29		・河川防災ステーションの整備	◎	土のうステーション設置（3箇所/長岡地区・韭山地区・大仁地区）	◎	河川防災ステーションの機能を有した「川の駅」を整備済み(R1.4)	—		□	—	—	
(3) 被害軽減の取組												
①水防体制に関する事項												
取30		・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	○	重要水防箇所合同巡視（R7.5）、土のうステーション設置	○	重要水防箇所合同河川巡視参加(R7.5)	○	重要水防箇所合同河川巡視	○	水防資機材の確認	○	水防資機材の確認、補充、防災倉庫の建設事業に着手している（R8年度まで）
取31		・水防に関する広報の充実（水防団員確保に係る取組）			○	消防団員の確保をするための募集チラシ作成(毎年度)	○	消防団募集をPRしたポスター、リーフレットの作成、配布	○	消防団募集についてのPRを実施（広報誌、HP等）	○	町ホームページ、LIME、メールでの配信
取32		・水防訓練の充実	○	消防団春季演習（水防訓練）R7.5	○	町水防訓練の実施(R7.6)	○	狩野川河川敷での水防訓練	○	消防団の定期訓練の際に水防体制等、情報の共有化を図る	○	自主防災会、消防団等の合同訓練（継続事業）
取33		・水防関係者間での連携、協力に関する検討	○	水防団、消防団員確保・支援	○	町水防訓練の実施(R7.6)	○	警報発令時は、消防団と連携を回り水防活動を実施	○	警報発令時に消防団と連携を回り水防活動を実施	○	自主防災会、消防団等の合同訓練（継続事業）
②多様な主体による被害軽減対策に関する事項												
取34		・市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	○	情報伝達訓練（救護病院）	○	救護病院とのFUJISANシステムを用いた情報伝達訓練実施	○	定期的な無線通信訓練の実施	○	定期的な無線通信訓練の実施	○	防災訓練による情報伝達訓練の実施（継続事業）
取35		・市町村庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）	○	設置済み		該当施設なし 耐震性、発電設備の浸水対策済み	○	冠水しない位置での防災資機材の配置	◎	町立北小学校体育館（指定広域避難場所）へ空調設備を整備済	○	災害対策本部の移転（H27年度）及び町消防署建設事業の実施（R8年度まで）
取36		・早期復興を支援する事前の準備	○	被災者生活再建支援システムの導入	◎	【実施済】 ふじのくに災害復旧支援隊の活用(R1.11) 緊急支援要請のための県との連携 （一社）静岡県測量設計業協会との協定締結（R2.3.5協定締結、協定名：災害又は事故における測量設計等業務委託に関する協定書）	○	国・県と連携した早期復旧	△	令和7年度に被災者生活再建支援システム整備	○	自主防災会向けの講座の実施、備蓄食料品の配布
(4) 氾濫水の排除、浸水被害軽減に関する取組												

静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組番号		実施する施策	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
取37		・排水施設、排水資機材の運用方法の改善	○	操作訓練の実施	○	国土交通省所有の排水ポンプ車、照明車の操作研修への参加	○	国が行う排水ポンプ車訓練への参加	□	—	○	普通河川整備事業の実施
取38		・排水設備の耐水性の強化			△	遠隔操作化整備の設計実施	◎	マンホールポンプ制御盤を冠水しない位置へ設置	□	—	△	排水施設の維持管理
取39		・浸水被害軽減地区の指定	△	過去の浸水実績図を市ホームページに公開	○	想定最大規模の雨量を想定した防災マップ（洪水ハザード）を作成（R4.3）	◎	浸水被害軽減地区の検討（該当なし）	□	—	□	検討段階
取40		・庁舎等の防災拠点の強化	◎	庁舎非常用発電機設備浸水対策済み		浸水想定区域外 非常用発電設備屋上設置対応済み	◎	浸水対策、停電対策実施済み	◎	整備済	○	災害対策本部の移転（H27年度）及び町消防署建設事業の実施（R8年度完成）

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組番号		実施する施策	伊豆の国市	函南町	清水町	長泉町	小山町
			R7年度までの取組実績	R7年度までの取組実績	R7年度までの取組実績	R7年度までの取組実績	R7年度までの取組実績
		(5) 防災施設の整備等					
取41		・堤防等河川管理施設の整備（洪水氾濫を未然に防ぐ対策）	—	—	—	—	—
取42		・本川と支川の合流部等の対策	—	—	—	—	—
取43		・多数の家屋や重要施設等の保全対策	□ 柿沢川・洞川特定都市河川の指定の促進	△ 「函南町水災害対策プラン(R4.3策定)」に基づき対策を実施。	—	□ —	○ （2）鮎沢川護岸改修工事の実施（静岡県）
取44		・流木や土砂の影響への対策	○ 河川浚渫工の実施	○ 町内普通河川の浚渫を実施	○ 河川に流入した土砂の浚渫	○ 河川管理者に対して河川改修や浚渫を要望	○ 砂防、治山、急傾斜地崩壊対策事業の実施（林野庁、静岡県、町）
取45		・土砂・洪水氾濫への対策	○ 河川整備・河川浚渫の実施	○ 「函南町水災害対策プラン(R4.3策定)」に基づき対策を実施。	○ 河川の護岸改修	○ 河川管理者に対して河川改修や浚渫を要望	○ 砂防、治山、急傾斜地崩壊対策事業の実施（林野庁、静岡県、町）
取46		・ダム等の洪水調節機能の向上・確保	—	—	—	—	—
取47		・重要インフラの機能確保	○ BCP見直し	○ 内水対策のための排水ポンプ等の点検	◎ BCP作成済み	○ アンダーパス等道路冠水の危険箇所の排水ポンプの保守点検	○ 砂防、治山、急傾斜地崩壊対策事業の実施（林野庁、静岡県、町） 上水道BCP更新

静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策	伊豆の国市		田南町		清水町		長泉町		小山町	
		取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取48	・樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保	○	消防団等により体制確保	□	樋管・樋門の操作説明会開催及び出水期前の点検実施(毎年4月)	○	消防団員に対する操作説明	○	管理担当部署による操作方法の確認実施	—	
取49	・河川管理の高度化の検討	□	排水機場の通報システムの高度化等検討	□	—	—		□	—	○	鮎沢川水系2級河川の洪水浸水想定区域の指定（静岡県）
(6) 減災・防災に関する国の支援											
取50	・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	—		—		—		—		—	
取51	・代行制度による都道府県に対する技術支援	—		—		—		—		—	
取52	・適切な土地利用の促進	○	想定最大規模の洪水浸水想定区域を反映したハザードマップ周知（HP掲載）、立地適正化計画の防災指針の作成	○	田南町土地利用事業の適正化に関する指導要綱による指導を実施(H1.3制定、R4.12改定)	○	ハザードマップの公表	○	想定最大規模の洪水浸水想定区域図をHPに掲載	○	“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組指定事業の推進を図る
取53	・災害時及び災害復旧に対する支援			□	—	—		□	—	○	管轄の国土交通省、気象台とのホットライン構築
取54	・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	○	静岡県情報共有システムの活用、市町情報収集要員の派遣体制	○	県等からの情報収集要員(リエゾン)の受入、派遣による本部訓練実施	○	国・県からの情報収集要因の受け入れ、派遣要請体制の確立	○	FUJISANシステムの活用 関係機関との連絡体制の確立	○	関係機関との連絡強化を図る

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組		駿東伊豆消防本部		富士山南東消防本部		御殿場市・小山町広域行政組合消防本部		静岡県警察本部警備部緊急事態対策課		陸上自衛隊第 34 普通科連隊	
取組番号	実施する施策	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
(1) 関係機関の連携体制											
取01	・大規模氾濫減災協議会等の設置	◎	R 7 静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会	◎	H28狩野川水防災協議会 H29狩野川水防災協議会 H29東部地域豪雨災害減災協議会 H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会	◎	R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会	◎	R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会		
(2) 円滑かつ迅速な避難のための取組											
①情報伝達、避難計画等に関する事項											
取02	・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	—		—		—		—		—	
取03	・避難勧告等発令の対象区域、判断基準等の確認（タイムライン）	—		—		—		—		—	
取04	・多機関連携型タイムラインの拡充	—		—		—		—		—	
取05	・水害危険性の周知促進	◎	一定の雨量時点での警戒活動（各河川観測地点の巡視等）の実施	○	警報発令、基準の雨量に達した場合に各河川の巡回の実施	◎	市担当課と情報共有し、夜間帯等で危険度が高まった場合、同報無線による周知を行う。	—		□	—
取06	・ICT等を活用した洪水情報の提供	—		—		—		—		—	
取07	・危険レベルの統一化等による災害情報の充実と整理	—		—		—		—		—	
取08	・洪水予測や河川水位の状況に関する解説	—		—		—		—		—	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		駿東伊豆消防本部		富士山南東消防本部		御殿場市・小山町広域行政組合消防本部		静岡県警察本部警備部緊急事態対策課		陸上自衛隊第 34 普通科連隊	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取09		・防災施設の機能に関する情報提供の充実	—		—		—		—		—	
取10		・ダム放流情報を活用した避難体系の確立	—		—		—		—		—	
取11		・土砂災害警戒情報を補足する情報の提供	—		—		—		—		—	
取12		・避難計画作成の支援ツールの充実	—		—		—		—		—	
取13		・隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等	—		—		—		—		—	
取14		・要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施	—		—		—		—		—	
②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項												
取15		・浸水想定区域の早期指定、浸水想定区域図の作成・公表等	—		—		—		—		—	
取16		・ハザードマップの改良、周知、活用	—		—		—		—		—	
取17		・浸水実績等の周知	—		—		—		—		—	
取18		・ハザードマップポータルサイトにおける水害リスク情報の充実	—		—		—		—		—	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組			駿東伊豆消防本部		富士山南東消防本部		御殿場市・小山町広域行政組合消防本部		静岡県警察本部警備部緊急事態対策課		陸上自衛隊第 34 普通科連隊	
取組番号	実施する施策		取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
取19		・災害リスクの現地表示	—		—		—		—		—	
取20		・防災教育の促進	—		—		—		—		—	
取21		・避難訓練への地域住民の参加促進	—		—		—		—		—	
取22		・共助の仕組みの強化	—		—		—		—		—	
取23		・住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進	—		—		—		—		—	
取24		・地域防災力の向上のための人材育成	—		—		△		—		—	
		③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項										
取25		・洪水予測や水位情報の提供の強化	—		—		—		—		—	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		駿東伊豆消防本部		富士山南東消防本部		御殿場市・小山町広域行政組合消防本部		静岡県警察本部警備部緊急事態対策課		陸上自衛隊第 34 普通科連隊	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取26		・決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防構造の工夫（危機管理型ハード対策）	—		—		—		—		—	
取27		・避難路、避難場所の安全対策の強化	—		—		—		—		—	
取28		・応急的な退避場所の確保	—		—		—		—		—	
取29		・河川防災ステーションの整備	—		—		—		—		—	
(3) 被害軽減の取組												
①水防体制に関する事項												
取30		・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	—		—		—		—		—	
取31		・水防に関する広報の充実（水防団員確保に係る取組）	—		—		—		—		—	
取32		・水防訓練の充実	◎	建設業協会等との土砂災害対応連携訓練 消防団との水防訓練（函南町・伊東市）	△	救命ボートを使用した水難救出訓練実施	◎	静岡県東部地域水防演習情報伝達訓練 狩野川水源水質事故現地対策訓練	◎	R7洪水対応演習（本部）	□	—
取33		・水防関係者間での連携、協力に関する検討	◎	構成市町防災担当者連絡会議	○	消防団と連携訓練実施（土のう作製訓練、情報伝達訓練）	◎	消防団との連携訓練を実施（土のう作成工法）	◎	R7 静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会幹事会（警察本部、伊豆中央署、三島署、沼津署、御殿場署、裾野署） R7 狩野川洪水予報連絡会（本部） R7 静岡県水防協議会（本部） 静岡県東部地域大規模減災協議会 取組方針の更新にかかるヒアリング	△	水防会議の参加を検討中
②多様な主体による被害軽減対策に関する事項												
取34		・市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	—		—		—		—		—	
取35		・市町村庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）	—		—		—		○	各警察署非常発電装置の必要な対策を実施	—	
取36		・早期復興を支援する事前の準備	—		—		—		—		○	養成があればいつでも実施可
(4) 氾濫水の排除、浸水被害軽減に関する取組												

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組			駿東伊豆消防本部		富士山南東消防本部		御殿場市・小山町広域行政組合消防本部		静岡県警察本部警備部緊急事態対策課		陸上自衛隊第 34 普通科連隊	
取組 番号	実施する施策		取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取37		・排水施設、排水資機材の運用方法の改善	—		—		—		—		—	
取38		・排水設備の耐水性の強化	—		—		—		—		—	
取39		・浸水被害軽減地区の指定	—		—		—		—		—	
取40		・庁舎等の防災拠点の強化	◎	浸水区域に該当している消防署所について、代替施設を確保	—		○	警防本部情報収集能力強化	○	各警察署第二災害警備本部の設定を実施	—	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組		駿東伊豆消防本部		富士山南東消防本部		御殿場市・小山町広域行政組合消防本部		静岡県警察本部警備部緊急事態対策課		陸上自衛隊第 34 普通科連隊	
取組番号	実施する施策	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
(5) 防災施設の整備等											
取41	・堤防等河川管理施設の整備（洪水氾濫を未然に防ぐ対策）	—		—		—		—		—	
取42	・本川と支川の合流部等の対策	—		—		—		—		—	
取43	・多数の家屋や重要施設等の保全対策	—		—		—		—		—	
取44	・流木や土砂の影響への対策	—		—		—		—		—	
取45	・土砂・洪水氾濫への対策	—		—		—		—		—	
取46	・ダム等の洪水調節機能の向上・確保	—		—		—		—		—	
取47	・重要インフラの機能確保	◎	代替施設等にて機能確保	○	風水害時の警防本部運用体制の見直し	○	水村被害を想定して機材の配置場所を工夫	—		—	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		駿東伊豆消防本部		富士山南東消防本部		御殿場市・小山町広域行政組合消防本部		静岡県警察本部警備部緊急事態対策課		陸上自衛隊第 34 普通科連隊	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取48		・樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保	—		—		—		—		—	
取49		・河川管理の高度化の検討	—		—		—		—		—	
(6) 減災・防災に関する国の支援			—				—		—			
取50		・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	—		—		—		—		—	
取51		・代行制度による都道府県に対する技術支援	—		—		—		—		—	
取52		・適切な土地利用の促進	—		—		—		—		—	
取53		・災害時及び災害復旧に対する支援	—		—		—		—		—	
取54		・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	◎	市町災害対策本部への職員派遣	○	市町対策本部への職員派遣を実施	○	御殿場市及び小山町と連携	○	水害発生が予想され市町への情報収集要員（リエゾン）派遣を検討	△	—

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組		伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部		気象庁 静岡地方气象台		国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所		静岡県 危機管理部		静岡県 東部地域局	
取組番号	実施する施策	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
(1) 関係機関の連携体制											
取01	・大規模氾濫減災協議会等の設置	◎	R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面)	◎	H28狩野川水防災協議会 H29狩野川水防災協議会 H29東部地域豪雨災害減災協議会 H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面)	○	・H28狩野川水防災協議会 ・H29狩野川水防災協議会 ・H29東部地域豪雨災害減災協議会 ・H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面)	○	H29東部地域豪雨災害減災協議会 H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会	◎	H29東部地域豪雨災害減災協議会 H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面)
(2) 円滑かつ迅速な避難のための取組											
①情報伝達、避難計画等に関する事項											
取02	・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	—		◎	ホットライン構築済	◎	・首長とのホットライン構築済み ・WEB会議経由のホットライン構築済み			—	
取03	・避難勧告等発令の対象区域、判断基準等の確認（タイムライン）	—		◎	タイムライン策定済	○	・狩野川にかかる避難勧告型タイムラインを策定済み ・流域タイムラインを検討、令和4年度版狩野川流域タイムラインを策定 ・指定区間及び水位周知河川の追加、関係機関の追加し、令和5年度版狩野川流域タイムラインを策定 ・流域タイムライン構成機関への令和6年度出水期対応に関するアンケートを実施			◎	市町防災担当職員に対し避難勧告等発令演習を実施 市町防災担当職員に対し風水害対応イメージTEN演習を実施
取04	・多機関連携型タイムラインの拡充	—		◎	市町等から策定について協力依頼があれば情報提供する。	○	・狩野川にかかる他機関連携型タイムライン作成済み ・毎年1回情報協議会にてタイムラインを確認 ・流域タイムラインを検討、令和4年度版狩野川流域タイムラインを策定 ・指定区間及び水位周知河川の追加、関係機関の追加し、令和5年度版狩野川流域タイムラインを策定 ・流域タイムライン構成機関への令和6年度出水期対応に関するアンケートを実施			◎	土木事務所と連携して情報提供を実施
取05	・水害危険性の周知促進	—		◎	「キキクル（危険度分布）」の周知啓発を継続	○	・洪水浸水想定区域図の公表 ・河川水位の情報提供 ・河川水位の情報提供（水位計、CCTV、橋脚ベント等） ・R8.3【内外水統合型】多段階浸水想定図、水害リスクマップ公表			◎	高校、企業等への出前講座の実施 東部防災ニュースの発行
取06	・ICT等を活用した洪水情報の提供	—		◎	気象庁HPIに掲載	◎	・川の防災情報におけるアクセス集中によるサーバーダウンを抑えるためのサーバー増強工事を完了	○	総合防災アプリ「静岡県防災」開発 総合防災アプリ「静岡県防災」の周知	—	
取07	・危険レベルの統一化等による災害情報の充実と整理	—		◎	内閣府の定める5段階の警戒レベルを明記した防災情報の提供を継続。令和8年出水期以降の防災気象情報の体系整理による情報改善に向けて、新情報への円滑な移行ができるよう静岡県内の自治体等に説明を行った。	◎	・緊急速報メールの配信内容について、ケース毎の配信文例を洪水予報連絡会にて情報共有 ・緊急速報メールと洪水予報等の表示について危険レベルを統一化済	○	避難勧告等に関するガイドライン(H31.3改定)の周知 警戒レベル付加に伴う静岡県防災情報共有システム改修 避難勧告等に関するガイドライン(H31.3改定)の周知 警戒レベル付加に伴う静岡県防災情報共有システム改修 避難情報に関するガイドライン（R3.5改定）の周知 避難情報に関するガイドライン（R8.3改定）の周知	◎	避難勧告等に関するガイドライン(H31.3改訂)の周知・啓発 避難情報に関するガイドライン（R3.5）の周知・啓発
取08	・洪水予測や河川水位の状況に関する解説	—		◎	気象庁H Pで「キキクル（危険度分布）」を用いた水害リスクの情報提供・改善を継続する。	○	・水害リスクラインにて6時間予測の水位を表示 ・予測に基づく氾濫危険情報を発表できるように運用			—	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組												
		伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部		気象庁 静岡地方気象台		国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所		静岡県 危機管理部		静岡県 東部地域局		
取組 番号		実施する施策	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取09		・防災施設の機能に関する情報提供の充実	—		—		○	・大規模出水直後の出水速報の掲載（水位低下効果掲載） ・リニューアルした狩野川資料館にて各種情報提供を実施（R3.5） ・防災教育にて狩野川放水路の効果を説明 ・狩野川放水路の効果を説明する資料等の充実 ・狩野川放水路に関する動画の更新 ・狩野川放水路完成60周年記念シンポジウムをR7.8.23に開催	—		—	
取10		・ダム放流情報を活用した避難体系の確立	—		—		—		—		—	
取11		・土砂災害警戒情報を補足する情報の提供	—		—	—	—				—	
取12		・避難計画作成の支援ツールの充実	—		—		◎	・洪水浸水想定区域図について公表に合わせ、浸水ナビに実装済み			—	
取13		・隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等	—		—		○	・広域避難の必要性をアンケート調査・調査結果を踏まえた検討 ・洪水浸水想定区域図の公表 ・洪水予報、水位情報等の発信			△	市町からの相談に応じ調整
取14		・要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施	—		—	—	○	・要配慮者利用施設の避難訓練にかかる講習会の支援（R1.11） ・要配慮者利用施設向けの合同避難訓練の実施支援（R1.12） ・洪水浸水想定区域図の公表 ・洪水予報、水位情報等の発信			◎	市町防災計画の修正に対し助言
		②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項										
取15		・浸水想定区域の早期指定、浸水想定区域図の作成・公表等	—		—		◎	・洪水浸水想定区域図の作成・公表 狩野川、黄瀬川、大場川、来光川、柿沢川、狩野川放水路 ・多段階浸水想定図、水害リスクマップの作成・公表 ・【内外水統合型】多段階浸水想定図、水害リスクマップ公表（R8.3）			—	
取16		・ハザードマップの改良、周知、活用	—		—		○	・洪水ハザードマップ説明会（狩野川、黄瀬川） ・防災教育の教材として活用			—	
取17		・浸水実績等の周知	—		—		○	・防災教育の教材として活用			—	
取18		・ハザードマップポータルサイトにおける水害リスク情報の充実	—		—		◎	・洪水浸水想定区域図の作成・公表 ・水害リスク情報の追加			—	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組											
		伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部		気象庁 静岡地方気象台		国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所		静岡県 危機管理部		静岡県 東部地域局	
取組 番号	実施する施策	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取19	・災害リスクの現地表示	—		—		◎	・橋脚ペイント等の表示			—	
取20	・防災教育の促進	—		○	学校等に出前講座を実施。	○	・防災・河川環境教育の継続実施（合計25校） H28新規 小学校3校 H29新規 小学校4校 H30新規 小学校4校 R1新規 小学校4校 R2新規 小学校2校 R3新規 小学校4校 R4新規 小学校2校 R5新規 小学校1校 R6新規 小学校1校	○	風水害防災啓発映像DVDの作成、配布、公表、普及 「ふじのくに防災士養成講座」等の実施	◎	出前講座の実施 高校、特別支援学校、中学校、小学校、一般等へ幅広く実施した。
取21	・避難訓練への地域住民の参加促進	—		—		—		—		—	
取22	・共助の仕組みの強化	—		—		○	・管内防災教育にて地元消防団の水防活動について紹介 ・小学生に地域水防活動の重要性を教える			◎	地域防災指導員の育成
取23	・住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進	—		—		○	・沼津市洪水避難対策方針検討会の参加 (R1.11)(R2.2) ・マイタイムラインの作成に関する出前講座の実施 ・マイタイムラインを教材とした小学校防災学習の実施	○	マイ・タイムラインワークショップ進め方の手引の作成 地域の防災リーダー等への講習会実施（R2.8.7） 「わたしの避難計画」の作成ひな形の作成、公表 （R4.3） 「わたしの避難計画」の普及促進 「わたしの避難計画」の作成をサポートする「わたひな普及員」を養成する講座を地域防災指導員（東部地域局管内）に実施。 県民意識調査の結果、「わたしの避難計画」を「作成している」割合は、5.7％（令和6年度）から9.9％（令和7年度）に増加。（県全体） また、「作成はしていないが、見聞きたことがある」割合は約6割（令和7年度）となった。（令和6年度は未調査）	◎	沼津市洪水避難対策方針検討会の参加(R1.11)(R2.2) マイ・タイムライン研修会への参加（R2.2.7） わたしの避難計画の普及促進
取24	・地域防災力の向上のための人材育成	—		○		○	・水防技術研修テキスト、水防工法各種映像を各市町に配布			◎	市町防災担当職員への研修会の実施 地域防災指導員の育成
③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項											
取25	・洪水予測や水位情報の提供の強化	—		○	気象庁ＨＰ、テレビ、ラジオ等を活用し、確実かつ迅速な情報の提供と地域住民に避難の切迫性が確実に伝わる情報を提供。 民間会社と提携し、スマートフォンを活用したプッシュ型の情報の発信。	○	・テレビやラジオ等マスコミを活用した情報発信 ・情報伝達手段の多元化、通信機器の更新により、確実かつ迅速な情報の提供と地域住民に避難の切迫性が確実に伝わる情報を提供 ・住民の避難行動を促すため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供やプッシュ型情報の発信 ・水防団の円滑な水防活動を支援するため、簡易水位計や量水標等の設置 ・洪水予報、水位情報等の発信 ・河川水位の情報提供（水位計、CCTV、橋脚ペイント等）	○	防災アプリ「静岡県防災」によるプッシュ型通知、アプリの普及、利便性向上 住民や学校、自治体職員向けに、防災アプリの利用方法の周知、防災に関するお知らせの配信、避難トレーニング機能を活用した避難訓練の周知啓発を実施。	—	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策		伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部		気象庁 静岡地方气象台		国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所		静岡県 危機管理部		静岡県 東部地域局	
			取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取26		・決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防構造の工夫（危機管理型ハード対策）	—		—		○	・水ビジョンの実施（法尻保護）			—	
取27		・避難路、避難場所の安全対策の強化	—		—		—	—			◎	避難路や避難場所への照明灯や手すりの整備等に対して、県交付金により支援
取28		・応急的な退避場所の確保	—		—		—	—			○	市町からの相談に応じ助言
取29		・河川防災ステーションの整備	—		—		◎	・防災ステーションを設置、緊急時の水防備蓄資材を確保済み			—	
(3) 被害軽減の取組												
①水防体制に関する事項												
取30		・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	—		—		○	・重要水防箇所を見直し、県の水防計画に反映			—	
取31		・水防に関する広報の充実（水防団員確保に係る取組）	—		—		○	・防災・河川環境教育において水防団の映像を作成、地元水防団の活動等を紹介 ・水防技術研修テキスト、水防工法各種映像を各市町に配布			◎	東部防災ニュースの発行 消防団協力事業所の県税減免
取32		・水防訓練の充実	◎	情報伝達訓練の実施	—		○	・狩野川連合水防演習の参加(H29.5) (H30荒天中止) ・静岡県東部地域水防演習の実施(R1.6) ・静岡県東部地域水防演習にて、情報伝達演習を実施(R2.6、R3.6) ・静岡県東部地域水防演習にて、情報伝達演習を実施(R4.6) ・洪水対応演習の実施（R5.5） ・洪水対応演習の実施（R6.4） ・洪水対応演習の実施（R7.5）			◎	狩野川連合水防演習の参加(H29.5) 静岡県東部地域水防演習の実施(R1.6) 市町防災担当職員に対し風水害対応イメージTEN演習を実施
取33		・水防関係者間での連携、協力に関する検討	—		○	水防演習や水防訓練に参加し、関係機関と連携を図っていく。	○	年1回重要水防箇所の巡視時に市町を経由、地元消防団へ参加要請	○	減災協議会の活用	◎	減災協議会の活用
②多様な主体による被害軽減対策に関する事項												
取34		・市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	—		—		○	・洪水浸水想定区域図の公表 ・洪水予報、水位情報等の発信			◎	市町定期通信訓練の実施
取35		・市町村庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）	—		—		—				◎	防災拠点施設等の耐震化や非常用電源の設置、同時通報用無線の整備等に対して、県交付金により支援
取36		・早期復興を支援する事前の準備	—		○	大きな災害が発生した際、気象庁HPで被災した市町対象のページを開設。	○	・氾濫水を迅速に排水するため、排水施設情報の共有・排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した狩野川排水計画(案)を作成 ・堤防決壊時の対応(情報伝達、復旧工法、排水計画の検討等)を演習することを目的に、堤防決壊シミュレーションを実施 ・地元建設業協会、建設コンサルタント協会との協定締結 ・TEC-FORCE、リエソンの支援体制確保 ・大規模水害を想定した狩野川排水計画を必要に応じて更新			◎	市町地域防災計画の修正に対する助言 住家被害認定調査研修の実施 被災者生活再建支援システム導入に向けた県交付金による支援
(4) 氾濫水の排除、浸水被害軽減に関する取組												

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部			気象庁 静岡地方気象台			国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所			静岡県 危機管理部			静岡県 東部地域局		
取組 番号	実施する施策		取組 状況	R7年度までの取組実績		取組 状況	R7年度までの取組実績		取組 状況	R7年度までの取組実績		取組 状況	R7年度までの取組実績	
取37		・排水施設、排水資機材の運用方法の改善	—			○	・氾濫水を迅速に排水するため、排水施設情報の共有・排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した狩野川排水計画を作成 ・大規模水害を想定した狩野川排水計画を必要に応じて更新					—		
取38		・排水設備の耐水性の強化	—			◎	・すべての排水機場にて耐水化を実施済み		—			—		
取39		・浸水被害軽減地区の指定	—			—						—		
取40		・庁舎等の防災拠点の強化	—			◎	・塚本地区河川防災ステーションの整備 ・洪水浸水想定区域図の公表					◎	防災拠点施設等の耐震化や非常用電源の設置、同時通報用無線の整備等に対して、県交付金により支援	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

△：着手済、調査中 □：検討段階 ー：対象外の取組		伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部		気象庁 静岡地方気象台		国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所		静岡県 危機管理部		静岡県 東部地域局	
取組 番号	実施する施策	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
（5）防災施設の整備等											
取41	・堤防等河川管理施設の整備（洪水氾濫を未然に防ぐ対策）	ー		ー		○	・河川整備計画等に基づく治水対策の着実な実施(狩野川)			ー	
取42	・本川と支川の合流部等の対策	ー		ー		○	・河川整備計画等に基づく治水対策の着実な実施(黄瀬川合流点・大場川合流点等)			ー	
取43	・多数の家屋や重要施設等の保全対策	ー		ー		○	・河川整備計画等に基づく治水対策の着実な実施			ー	
取44	・流木や土砂の影響への対策	ー		ー		◎	・被害を防止するため、透過型砂防堰堤等の整備を実施			ー	
取45	・土砂・洪水氾濫への対策	ー		ー		○	・危機管理型の水位計を順次整備			ー	
取46	・ダム等の洪水調節機能の向上・確保	ー		ー		ー		ー		ー	
取47	・重要インフラの機能確保	ー		ー		○	・河川整備計画などに基づく治水対策の着実な実施			ー	

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

取組 番号	実施する施策	伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部		気象庁 静岡地方気象台		国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所		静岡県 危機管理部		静岡県 東部地域局	
		取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取48	・樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保	—		—		◎	・津波リスクの高い箇所の水門等の遠隔操作化を実施済み ・電源供給体制は予備発電機を適宜設置済み			—	
取49	・河川管理の高度化の検討	—		—		○	・ドローンを使用した河川管理の実施 ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの増設			—	
(6) 減災・防災に関する国の支援		—									
取50	・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	—		—		○	・流域治水対策等の支援事業を市町に紹介			—	
取51	・代行制度による都道府県に対する技術支援	—		—		○	・被災状況に応じて権限代行の実施	—		—	
取52	・適切な土地利用の促進	—		—		◎	・多段階の浸水想定図の公表 ・多段階の浸水想定図、水害リスクマップの公表 ・洪水浸水想定区域図の作成・公表			—	
取53	・災害時及び災害復旧に対する支援	—		○	大規模な災害時に、JETT(気象庁防災対応支援チーム)として職員を派遣、現場に必要な気象情報等を入手し解説を行う。	○	・R1東日本台風による災害時情報収集要員(リエゾン)派遣(大規模氾濫減災協議会構成市町すべて) ・熱海市伊豆山土石流災害時における災害時情報収集要員(リエゾン)派遣 ・TEC-FORCE、リエゾンの支援体制確保 ・災害対策車の支援 ・構築済ホットラインの活用 ・地元建設業協会との協定締結 ・災害時における、TEC-FORCEの派遣 ・堤防決壊シミュレーションによる復旧工法の事前検討			—	
取54	・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	—		○	大規模な災害時に、JETT(気象庁防災対応支援チーム)として職員を派遣、現場に必要な気象情報等を入手し解説を行う。	○	・FUJISANシステムによる情報共有 ・WEB会議システムを使ったホットラインの構築	○	静岡県防災情報共有システムの改修・テレビ会議システムの整備	○	FUJISANシステムの活用

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

静岡県 交通基盤部 河川砂防局			静岡県 沼津土木事務所			静岡県 健康福祉部 政策管理局	
取組番号	実施する施策	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
(1) 関係機関の連携体制							
取01	・大規模氾濫減災協議会等の設置	○	H28狩野川水防災協議会 H29狩野川水防災協議会 H29東部地域豪雨災害減災協議会 H30静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R1静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R2静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R3静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R4静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 R5静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R6静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) R7静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面)	○	設置済 ・H28_狩野川水防災協議会 ・H29_狩野川水防災協議会 ・H29_東部地域豪雨災害減災協議会 ・H30_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R1_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R2_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R3_第1回_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R3_第2回_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R4_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R5_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R6_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R7_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面)	○	・R1_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R2_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R3_第1回_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R3_第2回_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R4_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R5_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R6_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面) ・R7_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会(書面)
(2) 円滑かつ迅速な避難のための取組							
①情報伝達、避難計画等に関する事項							
取02	・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	○	・洪水対応演習（情報伝達訓練：ホットラインも含む）の実施	○	首長とのホットライン構築済 ・R4_ホットライン訓練 ・R5_ホットライン訓練 ・R6_ホットライン訓練 ・R7_ホットライン訓練		
取03	・避難勧告等発令の対象区域、判断基準等の確認（タイムライン）	—	—	○	水位周知にかかる水防体制時の連絡系統の確認 ・R3_情報伝達訓練 ・R4_情報伝達訓練 ・R5_情報伝達訓練 ・R6_情報伝達訓練 ・R7_情報伝達訓練		
取04	・多機関連携型タイムラインの拡充	○	タイムラインのひな型を関係機関に情報提供	◎	水位周知河川に係る市町のタイムライン作成支援 ・支援済 ・更新等に相談があれば随時対応 ・R5_流域タイムラインの作成（県管理水位周知河川分）		
取05	・水害危険性の周知促進	○	・洪水予報河川、水位周知河川の洪水浸水想定区域図の公表 H30＝7河川、R2＝2河川、R3＝1河川 ・中小河川（洪水予報河川、水位周知河川以外）の洪水浸水想定区域図の公表 R4＝31河川、R5＝66河川 ・河川水位の情報提供 ・市町職員向けの研修会を実施 ・市町建設担当者（河川・海岸・砂防）との意見交換会 ・公表した中小河川（洪水予報河川、水位周知河川以外）の洪水浸水想定区域図を基に、水防法に基づき洪水浸水想定区域の指定（沼津土木事務所管内の指定対象河川すべて洪水浸水想定区域の指定を令和7年度末までに実施）	◎	洪水浸水想定区域図の公表 河川水位の情報提供 ・R3_鮎沢川（二級水系1）（R3.5.11区域指定） ・R4_須津川、江尾江川、春山川、駒瀬川、沼津大沢川、沼川第2放水路（富士川水系計6）（R4.6.30公表）、観音川、夏梅木川、三島山田川、沢地川、徳倉宮川、泉川、入田川、御殿川、野尻川、古川、山田川、小山田川、柿沢川、深沢川、函南冷川、雨降川（狩野川水系計16）（R4.6.30公表）、八木沢大川、松原川、火振川、水口川、横瀬川、清越川、小土肥大川、大川、井田大川、沢海川、古宇川、立保川、西浦河内川、西浦小河内川、陰野川水系（二級水系計15）（R5.3.31公表） ・R5_境川、浪人川、戸沢川、狩野川、葦山古川、江間川、長瀬川、函南観音川、宗光寺川、渡戸川放水路、沼津江川、洞川、堂川（狩野川水系計13）（R5.8.31公表）、奥山川、冷川、柿木川、木橋川、入洞川、田沢川、京入道川、冷小川、下り沢川、修善寺深沢川、嵩田川、船原川、吉奈川、長野川、持越川、神戸川、年川、大見西川、中伊豆山田川、城川、梅木川、数沢川、猫越川、地藏堂川、原保川、菅引川、徳永川、湯舟川、梅の木沢川、下和田川、佐野川、桃沢川、谷津川、裾野大久保川、用沢川、金沢川、又沢川、深良川、久保川、西川（計40）（R6.3.29公表）、小山川、野沢川、須川、馬伏川、小山佐野川、中島川、小山湯舟川、上野川、奥の沢川、竜良川、抜川、立沢川、つづじ川（二級水系計13）（R6.3.29公表）		
取06	・ICT等を活用した洪水情報の提供	○	・静岡県土木総合防災情報(SIPOS)での雨量・水位情報提供 ・危機管理型水位計の観測データを静岡県土木総合防災情報(SIPOS)で公表(R1.7～) ・気象庁の危険度分布を静岡県土木総合防災情報(SIPOS)に搭載（R3.4～） ・静岡県土木総合防災情報(SIPOS)のスマートフォン版に英語、ポルトガル語、やさしい日本語のサイトを搭載	○	静岡県土木総合防災情報(SIPOS)での雨量・水位情報提供 ツイッターによる河川水位の情報提供 ・SIPOS提供済 ・沼津土木情報発信隊で発信		
取07	・危険レベルの統一化等による災害情報の充実と整理	○	・洪水予報及び水位周知情報の発表形式の見直しと運用 ・土砂災害警戒情報の発表文の見直しと運用	○	ツイッターによる河川水位情報の発信 ・沼津土木情報発信隊で発信		
取08	・洪水予測や河川水位の状況に関する解説	—	—				

静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

静岡県 交通基盤部 河川砂防局			静岡県 沼津土木事務所			静岡県 健康福祉部 政策管理局	
取組番号	実施する施策	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
取09	・防災施設の機能に関する情報提供の充実	—		—		—	
取10	・ダム放流情報を活用した避難体系の確立	—		—		—	
取11	・土砂災害警戒情報を補足する情報の提供	○	・土砂災害警戒情報補足システムを県HPIにて公開（R2には、スマートフォン版の開設、地区単位での危険度表示、多言語化表示等の改良を実施） ・土砂災害警戒情報補足システムにやさしい日本語等を追加 ・土砂災害警戒情報の精度向上（基準の見直し） R6：5kmメッシュ⇒1kmメッシュで運用 ・土砂災害警戒情報の精度向上（除外メッシュ判定基準の見直し） R7：除外メッシュ数；1,453メッシュ⇒2,316メッシュで運用	○	土砂災害警戒区域標識等の設置・更新 ・R7までに、N=286基設置		
取12	・避難計画作成の支援ツールの充実	○	・洪水浸水想定区域図の公表に合わせ、浸水ナビに順次実装				
取13	・隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等	—	—				
取14	・要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施	○	・県他部局と連携し、市町担当者や障害福祉サービス提供事業者向け説明会で避難確保計画策定に関する説明を実施し、制度の理解促進を図る。	○	「土砂災害に対する警戒避難体制説明会」等により、市町への土砂災害警戒情報の活用や要配慮者利用施設の避難確保計画作成に係る支援 ・R3_土砂災害に対する警戒避難体制説明会 ・R4_土砂災害に対する警戒避難体制説明会 ・R5_土砂災害に対する警戒避難体制説明会 ・R6_土砂災害に対する警戒避難体制説明会 ・R7_土砂災害に対する警戒避難体制説明会	○	・社会福祉施設に対する指導監査において、防災管理体制や防災訓練実施状況を確認・指導 ・研修会や市町との意見交換会を活用し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成等について説明
②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項							
取15	・浸水想定区域の早期指定、浸水想定区域図の作成・公表等	○	・洪水予報河川、水位周知河川の洪水浸水想定区域図の公表 H30=7河川、R2=2河川、R3=1河川 ・中小河川（洪水予報河川、水位周知河川以外）の洪水浸水想定区域図の公表 R4=31河川、R5=66河川 ・河川水位の情報提供 ・市町職員向けの研修会を実施 ・市町建設担当者（河川・海岸・砂防）との意見交換会 ・公表した中小河川（洪水予報河川、水位周知河川以外）の洪水浸水想定区域図を基に、水防法に基づき洪水浸水想定区域の指定（沼津土木事務所管内の指定対象河川すべて洪水浸水想定区域の指定を令和7年度末までに実施）	◎	洪水浸水想定区域図の公表 河川水位の情報提供 ・R3_鮎沢川（二級水系1）（R3.5.11区域指定） ・R4_須津川、江尾江川、春山川、駒瀬川、沼津大沢川、沼川第2放水路（富士川水系計6）（R4.6.30公表）、観音川、夏梅木川、三島山田川、沢地川、徳倉宮川、泉川、入田川、御殿川、野尻川、古川、山田川、小山田川、柿沢川、深沢川、函南冷川、雨降川（狩野川水系計16）（R4.6.30公表）、八木沢大川、松原川、火振川、水口川、横瀬川、清越川、小土肥大川、大川、井田大川、沢海川、古宇川、立保川、西浦河内川、西浦小河内川、陰野川水系（二級水系計15）（R5.3.31公表） ・R5_境川、浪人川、戸沢川、狩野川、葦山古川、江間川、長瀬川、函南観音川、宗光寺川、渡戸川放水路、沼津江川、洞川、堂川（狩野川水系計13）（R5.8.31公表）、奥山川、冷川、柿木川、木橋川、入洞川、田沢川、京入道川、冷小川、下り沢川、修善寺深沢川、嵩田川、船原川、吉奈川、長野川、持越川、神戸川、年川、大見西川、中伊豆山田川、城川、梅木川、数沢川、猫越川、地藏堂川、原保川、菅引川、徳永川、湯舟川、梅の木沢川、下和田川、佐野川、桃沢川、谷津川、裾野大久保川、用沢川、金沢川、又沢川、深良川、久保川、西川（計40）（R6.3.29公表）、小山川、野沢川、須川、馬伏川、小山佐野川、中島川、小山湯舟川、上野川、奥の沢川、竜良川、抜川、立沢川、つつじ川（二級水系計13）（R6.3.29公表）		
取16	・ハザードマップの改良、周知、活用	○	・対象市町に対する交付金（効果促進）制度の活用に関する調整を実施し、ハザードマップ作成・周知を支援した。	○	ハザードマップ説明会等での説明 ・R4_鮎沢川洪水ハザードマップ説明会(5/13,5/20,5/27)（小山町主催）		
取17	・浸水実績等の周知	—	—	○	浸水実績等の公表 ・R4.8_狩野川中流域浸水域の推定（R1東日本台風）（狩野川中流域水災害対策プラン） ・R5.12_沼川（高橋川）流域浸水域の推定（R3.7洪水）（沼川（高橋川）水災害対策プラン）		
取18	・ハザードマップポータルサイトにおける水害リスク情報の充実	○	・洪水浸水想定区域図の公表に合わせ、ハザードマップポータルサイトに順次実装	○	洪水浸水想定区域図の公表 河川水位の情報提供 ・R3_鮎沢川（二級水系1）（R3.5.11区域指定） ・R4_須津川、江尾江川、春山川、駒瀬川、沼津大沢川、沼川第2放水路（富士川水系計6）（R4.6.30公表）、観音川、夏梅木川、三島山田川、沢地川、徳倉宮川、泉川、入田川、御殿川、野尻川、古川、山田川、小山田川、柿沢川、深沢川、函南冷川、雨降川（狩野川水系計16）（R4.6.30公表）、八木沢大川、松原川、火振川、水口川、横瀬川、清越川、小土肥大川、大川、井田大川、沢海川、古宇川、立保川、西浦河内川、西浦小河内川、陰野川水系（二級水系計15）（R5.3.31公表） ・R5_境川、浪人川、戸沢川、狩野川、葦山古川、江間川、長瀬川、函南観音川、宗光寺川、渡戸川放水路、沼津江川、洞川、堂川（狩野川水系計13）（R5.8.31公表）、奥山川、冷川、柿木川、木橋川、入洞川、田沢川、京入道川、冷小川、下り沢川、修善寺深沢川、嵩田川、船原川、吉奈川、長野川、持越川、神戸川、年川、大見西川、中伊豆山田川、城川、梅木川、数沢川、猫越川、地藏堂川、原保川、菅引川、徳永川、湯舟川、梅の木沢川、下和田川、佐野川、桃沢川、谷津川、裾野大久保川、用沢川、金沢川、又沢川、深良川、久保川、西川（計40）（R6.3.29公表）、小山川、野沢川、須川、馬伏川、小山佐野川、中島川、小山湯舟川、上野川、奥の沢川、竜良川、抜川、立沢川、つつじ川（二級水系計13）（R6.3.29公表）		

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

静岡県 交通基盤部 河川砂防局			静岡県 沼津土木事務所			静岡県 健康福祉部 政策管理局	
取組 番号	実施する施策	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取19	・災害リスクの現地表示	○	・区域看板や標識の設置、電柱広告により土砂災害警戒区域の周知に関する取組を推進（R2＝R2.11.11に県、(公社)静岡県屋外広告協会、電柱広告事業者 3 社と協定締結） ・土砂災害警戒区域の表示板（広域表示）による住民周知 ・土砂災害警戒区域の標識（地区単位の表示）による住民周知	○	土砂災害警戒区域標識等の設置・更新 ・R7までに、N＝286基設置		
取20	・防災教育の促進	○	・県庁見学会において、水害リスクや防災情報について説明を行い、周知啓発を図る。 ・コロナ禍におけるWEBを活用した取組の実施 災害の恐ろしさを知ってもらうため、若手職員が作成した動画を「YouTube（ユーチューブ）」にて公開 ・流域治水シンポジウムを開催(R6.7.6) ・しごへか防災かるた 豪雨の備え編を貸出、出前講座等の支援を実施	○	出前講座の実施 ・H29_小学校2校 ・H30_小学校3校 ・R1_小学校3校 ・R2_小学校2校 ・R3_小学校1校、高校1校 ・R4_小学校3校、中学校2校 ・R5_小学校1校、中学校1校 ・R6_小学校1校 ・R7_小学校5校、中学校6校		
取21	・避難訓練への地域住民の参加促進	—		—		—	
取22	・共助の仕組みの強化	△	・研修会等に参加（R6,R7実績なし）				
取23	・住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進	○	・マイ・タイムライン研修会の開催 ・市町職員向けの研修会を実施 ・市町建設担当者（河川・海岸・砂防）との意見交換会	○	作成支援など ・R1_沼津市洪水避難対策方針検討会の参加(R1.11)(R2.2)、畑毛区版水害対策タイムラインの検討支援(R2.1) ・R2-R7_実績なし		
取24	・地域防災力の向上のための人材育成	—	—	○	講習会など ・R1_畑毛区版水害対策タイムラインの検討支援(R2.1) ・R2-R7_実績なし		
	③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項						
取25	・洪水予測や水位情報の提供の強化	○	・危機管理型水位計の設置 ・雨量や水位に係るリアルタイム情報の提供 ・危機管理型水位計の観測データを静岡県土木総合防災情報(SIPOS)で公表(R1.7～) ・気象庁の危険度分布を静岡県土木総合防災情報(SIPOS)に掲載(R3.4～) ・静岡県土木総合防災情報(SIPOS)での雨量・水位情報提供	○	危機管理型水位計の設置（H30＝27基、R1＝2基） 雨量や水位に係るリアルタイム情報の提供 ・設置及び提供済		

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組

静岡県 交通基盤部 河川砂防局			静岡県 沼津土木事務所			静岡県 健康福祉部 政策管理局	
取組番号	実施する施策	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
取26	・決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防構造の工夫（危機管理型ハード対策）	△	・各種説明会等に併せての実施を検討（R1以降実績なし）		背後に市街地を有する築堤河川などにおける天端補強などの減災対策の実施 ・R3_堤防天端舗装（柿沢川、韮山古川） ・R4_R6実績なし ・R7_堤防の法肩ブロック設置に着手		
取27	・避難路、避難場所の安全対策の強化	—	—				
取28	・応急的な避難場所の確保	—	—				
取29	・河川防災ステーションの整備	—	—	□	検討中（沼川新放水路暗渠区間の上部利用など）		
（3）被害軽減の取組							
①水防体制に関する事項							
取30	・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	□	・重要水防箇所の見直しを検討	○	水防資機材の更新・追加 ・R3-R5_資器材の更新・追加なし ・R6_ストックヤード整備（駿東地区、田方地区）		
取31	・水防に関する広報の充実（水防団員確保に係る取組）	○	水防団員等の増員を目的に、水防活動実績等の県HPへの掲載を実施し、活動の周知を図った。				
取32	・水防訓練の充実	—	—	○	訓練 ・H29_狩野川連合水防演習の参加 ・H30_荒天中止 ・R1_静岡県東部地域水防演習の実施 ・R2_静岡県東部地域水防演習情報伝達訓練実施 ・R3_静岡県東部地域水防演習情報伝達訓練 ・R4_静岡県東部地域水防演習情報伝達訓練 ・R5_静岡県東部地域水防演習情報伝達訓練 ・R6_静岡県東部地域水防演習情報伝達訓練 ・R7_静岡県東部地域水防演習情報伝達訓練		
取33	・水防関係者間での連携、協力に関する検討	—	—	○	減災協議会の活用 ・R3_第1回_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R3_第2回_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） ・R4_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会 ・R5_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） ・R6_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面） ・R7_静岡県東部地域大規模氾濫減災協議会（書面）		
②多様な主体による被害軽減対策に関する事項							
取34	・市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	—	—	○	説明会など ・R1_高橋川(沼川)、新中川の洪水ハザードマップ説明会(R2.2) ・R2、3_実績なし ・R4_鮎沢川洪水ハザードマップ説明会(5/13,5/20,5/27)（小山町主催） ・R6_実績なし ・R7_実績なし		
取35	・市町村庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）	—	—				
取36	・早期復興を支援する事前の準備	○	局地激甚災害規模の災害が発生した場合、市町長からの要請に基づき「しずおか災害復旧支援隊」を現地に派遣する				
（4）氾濫水の排除、浸水被害軽減に関する取組							

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組			静岡県 交通基盤部 河川砂防局		静岡県 沼津土木事務所		静岡県 健康福祉部 政策管理局	
取組番号	実施する施策		取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
取37		・排水施設、排水資機材の運用方法の改善	○	・迅速な災害対応を目的に、災害協定を締結している協力会社の保有するポンプ数の集計及び集計結果の共有を実施。				
取38		・排水設備の耐水性の強化	—		—		—	
取39		・浸水被害軽減地区の指定		—	○	洪水浸水実績図や洪水浸水想定区域図の作成・公表 ・検討中（洪水浸水想定区域の指定後）		
取40		・庁舎等の防災拠点の強化	—	—				

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中
△：着手済、調整中 □：検討段階 ―：対象外の取組

静岡県 交通基盤部 河川砂防局			静岡県 沼津土木事務所			静岡県 健康福祉部 政策管理局	
取組番号	実施する施策	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績	取組状況	R7年度までの取組実績
(5) 防災施設の整備等							
取41	・堤防等河川管理施設の整備（洪水氾濫を未然に防ぐ対策）	○	・河川整備計画などに基づく治水対策の着実な実施(沼川、境川、来光川、久保川、西川など) ・堆積土砂の除去や樹木伐採などによる流下能力の保全 ・背後に市街地を有する築堤河川などにおける天端補強などの減災対策の実施 ・R3_河川改修（沼川、境川、韮山古川など） ・R3_流下能力の保全（黄瀬川、鮎沢川など） ・R3_危機管理型ハード（柿沢川、韮山古川） ・R4_河川改修（沼川、境川、来光川など） ・R4_流下能力の保全（黄瀬川、鮎沢川など） ・R4_危機管理型ハード（実績なし） ・R5_河川改修（沼川、境川、来光川、久保川、西川など） ・R5_流下能力の保全（宗光寺川、戸沢川、大川など） ・R5_危機管理型ハード（実績なし） ・R6_河川改修（沼川、境川、来光川、西川など） ・R6_流下能力の保全（戸沢川、古川、大場川など） ・R6_危機管理型ハード（実績なし） ・R7_河川改修（沼川、境川、来光川、柿沢川など） ・R7_流下能力の保全（韮山古川、新中川、大場川など） ・R7_危機管理型ハード（実績なし）	○	河川整備計画などに基づく治水対策の着実な実施(沼川、境川、来光川、久保川、西川など) 堆積土砂の除去や樹木伐採などによる流下能力の保全 背後に市街地を有する築堤河川などにおける天端補強などの減災対策の実施 ・R3_河川改修（沼川、境川、韮山古川など）、流下能力の保全（黄瀬川、鮎沢川など）、危機管理型ハード（柿沢川、韮山古川） ・R4_河川改修（沼川、境川、来光川など）、流下能力の保全（黄瀬川、鮎沢川など）、危機管理型ハード（なし） ・R5_河川改修（沼川、境川、来光川、久保川、西川など）、流下能力の保全（宗光寺川、戸沢川、大川など）、危機管理型ハード（なし） ・R6_河川改修（沼川、境川、来光川など）、流下能力の保全（山川、小土肥大川など）、危機管理型ハード（予定なし） ・R7_河川改修（沼川、境川、来光川など）、流下能力の保全（山川、小土肥大川など）、危機管理型ハード（来光川）		
取42	・本川と支川の合流部等の対策	□	・検討中	□	検討中		
取43	・多数の家屋や重要施設等の保全対策	○	・河川整備計画などに基づく治水対策の着実な実施(沼川、境川、来光川、久保川、西川など) ・堆積土砂の除去や樹木伐採などによる流下能力の保全 ・背後に市街地を有する築堤河川などにおける天端補強などの減災対策の実施 ・R3_河川改修（沼川、境川、韮山古川など） ・R3_流下能力の保全（黄瀬川、鮎沢川など） ・R3_危機管理型ハード（柿沢川、韮山古川） ・R4_河川改修（沼川、境川、来光川など） ・R4_流下能力の保全（黄瀬川、鮎沢川など） ・R4_危機管理型ハード（実績なし） ・R5_河川改修（沼川、境川、来光川、久保川、西川など） ・R5_流下能力の保全（宗光寺川、戸沢川、大川など） ・R5_危機管理型ハード（実績なし） ・R6_河川改修（沼川、境川、来光川、西川など） ・R6_流下能力の保全（戸沢川、古川、大場川など） ・R6_危機管理型ハード（実績なし） ・R7_河川改修（沼川、境川、来光川、柿沢川など） ・R7_流下能力の保全（韮山古川、新中川、大場川など） ・R7_危機管理型ハード（実績なし）	○	河川整備計画などに基づく治水対策の着実な実施(沼川、境川、来光川、久保川、西川など) 堆積土砂の除去や樹木伐採などによる流下能力の保全 背後に市街地を有する築堤河川などにおける天端補強などの減災対策の実施 ・R3_河川改修（沼川、境川、韮山古川など）、流下能力の保全（黄瀬川、鮎沢川など）、危機管理型ハード（柿沢川、韮山古川） ・R4_河川改修（沼川、境川、来光川など）、流下能力の保全（黄瀬川、鮎沢川など）、危機管理型ハード（なし） ・R5_河川改修（沼川、境川、来光川、久保川、西川など）、流下能力の保全（宗光寺川、戸沢川、大川など）、危機管理型ハード（なし） ・R6_河川改修（沼川、境川、来光川など）、流下能力の保全（山川、小土肥大川など）、危機管理型ハード（予定なし） ・R7_河川改修（沼川、境川、来光川など）、流下能力の保全（山川、小土肥大川など）、危機管理型ハード（来光川）		
取44	・流木や土砂の影響への対策	○	・被害を防止するため、透過型砂防堰堤等の整備を実施 ・R3_調査・設計：半經寺沢A、品鉢川、洞川、水口川、玉沢、釜ヶ洞沢、毘沙門川、大下沢、西浜沢、中条川左支川 ・R4_工事：中条川左支川 ・R4_調査設計：半經寺沢A、品鉢川、洞川、水口川、玉沢、釜ヶ洞沢、毘沙門川、大下沢、西浜沢 ・R5_工事：中条川左支川、洞川 ・R5_調査設計：半經寺沢A、品鉢川、水口川、玉沢、釜ヶ洞沢、毘沙門川、大下沢、西浜沢 ・R6_工事：半經寺沢、洞川、玉沢 ・R6_調査設計：谷戸沢右支川、品鉢川、水口川、釜ヶ洞沢、半經寺沢A、毘沙門川、大下沢、西浜沢 ・R7_工事：半經寺沢、洞川、水口川、玉沢 ・R7_調査設計：谷戸沢右支川、品鉢川、釜ヶ洞沢、半經寺沢A、毘沙門川、大下沢、西浜沢		被害を防止するため、透過型砂防堰堤等の整備を実施 ・R3_調査・設計（半經寺沢A、品鉢川、洞川、水口川、玉沢、釜ヶ洞沢、毘沙門川、大下沢、西浜沢、中条川左支川） ・R4_工事（中条川左支川）、調査・設計（半經寺沢A、品鉢川、洞川、水口川、玉沢、釜ヶ洞沢、毘沙門川、大下沢、西浜沢） ・R5_工事（谷戸沢右支川（右支溪）、洞川）、調査・設計（半經寺沢A、品鉢川、水口川、玉沢、釜ヶ洞沢、毘沙門川、大下沢、西浜沢） ・R6_工事（洞川、玉沢）、調査・設計（半經寺沢A、品鉢川、水口川、釜ヶ洞沢、毘沙門川、西浜沢、谷戸沢右支川（左支溪）） ・R7_工事（半經寺沢、洞川、玉沢 等）、調査・設計（毘沙門川、谷戸沢右支川（左支溪） 等）		
取45	・土砂・洪水氾濫への対策	○	・土砂災害警戒区域や浸水想定区域図等の災害リスク情報の提供 ・R3_土砂災害警戒区域説明会（12/15）（三島市） ・R4_土砂災害警戒区域説明会（5/29）（三島市） ・R4_土砂災害防止説明会（6/5）（伊豆の国市、函南町） ・R5_出席取り止め（台風第2号） ・R6_土砂災害防止講習会（6/22,7/28）（伊豆の国市、函南町） ・R7_土砂災害警戒区域等の候補箇所における基礎調査を実施。 ・R7_土砂災害警戒区域内の小中学校への出前講座を避難訓練とセットで実施することで要配慮者利用施設の避難訓練実施率の向上を図る。	○	土砂災害警戒区域や浸水想定区域図等の災害リスク情報の提供 ・R3_土砂災害警戒区域説明会（三島市） ・R4_土砂災害警戒区域説明会（三島市） ・R4_土砂災害防止説明会（伊豆の国市、函南町） ・R5、6、7_該当市町なし		
取46	・ダム等の洪水調節機能の向上・確保	―	―	―			
取47	・重要インフラの機能確保	―	―	○	道路浸水常観箇所への冠水センサーの設置 道路冠水箇所の解消 ・R3_簡易センサー設置（三島富士線下土狩ガード） ・R4_県道山中湖小山線冠水箇所嵩上げ ・R5、6、7_なし		

■静岡県東部地域の減災に係る取組方針 取組一覧

【凡例】 ◎：実施済 ○：実施中 △：着手済、調整中 □：検討段階 —：対象外の取組			静岡県 交通基盤部 河川砂防局		静岡県 沼津土木事務所		静岡県 健康福祉部 政策管理局	
取組 番号	実施する施策		取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績	取組 状況	R7年度までの取組実績
取48		・樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保	○	・施設の点検結果等を踏まえ、河川維持修繕事業等により予算措置を実施	○	樋門・樋管等の施設の確実な点検、巡視の促進、運用体制の確保 ・R3_定期点検及び報告の指導（R3.5） ・R4_定期点検及び報告の指導（R4.5） ・R5_定期点検及び報告の指導（R5.5） ・R6_定期点検及び報告の指導（R6.5） ・R7_定期点検及び報告の指導（R7.5）		
取49		・河川管理の高度化の検討	○	・ドローン撮影、点群データ取得にかかる河川管理の検討 ・全国事例の収集	□	ドローン撮影、点群データ取得にかかる河川管理の検討 ・全国事例の収集		
(6) 減災・防災に関する国の支援								
取50		・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	○	・防災・安全交付金等の財政的支援制度の活用を推奨				
取51		・代行制度による都道府県に対する技術支援	—		—			
取52		・適切な土地利用の促進	○	・洪水予報河川、水位周知河川の洪水浸水想定区域図の公表 H30＝7河川、R2＝2河川、R3＝1河川 ・中小河川（洪水予報河川、水位周知河川以外）の洪水浸水想定区域図の公表 R4＝31河川、R5＝66河川 ・河川水位の情報提供 ・市町職員向けの研修会を実施 ・市町建設担当者（河川・海岸・砂防）との意見交換会 ・公表した中小河川（洪水予報河川、水位周知河川以外）の洪水浸水想定区域図を基に、水防法に基づき洪水浸水想定区域の指定（沼津土木事務所管内の指定対象河川すべて洪水浸水想定区域の指定を令和7年度末までに実施）	○	洪水浸水想定区域図の公表 河川水位の情報提供 ・R3_鮎沢川（二級水系1）（R3.5.11区域指定） ・R4_須津川、江尾江川、春山川、駒瀬川、沼津大沢川、沼川第2放水路（富士川水系計6）（R4.6.30公表）、観音川、夏梅木川、三島山田川、沢地川、徳倉宮川、泉川、入田川、御殿川、野尻川、古川、山田川、小山田川、柿沢川、深沢川、函南冷川、雨降川（狩野川水系計16）（R4.6.30公表）、八木沢大川、松原川、火振川、水口川、横瀬川、清越川、小土肥大川、大川、井田大川、沢海川、古宇川、立保川、西浦河内川、西浦小河内川、陰野川水系（二級水系計15）（R5.3.31公表） ・R5_境川、浪人川、戸沢川、狩野川、葦山古川、江間川、長瀬川、函南観音川、宗光寺川、渡戸川放水路、沼津江川、洞川、堂川（狩野川水系計13）（R5.8.31公表）、奥山川、冷川、柿木川、木橋川、入洞川、田沢川、京入道川、冷小川、下り沢川、修善寺深沢川、嵩田川、船原川、吉奈川、長野川、持越川、神戸川、年川、大見西川、中伊豆山田川、城川、梅木川、数沢川、猫越川、地藏堂川、原保川、菅引川、徳永川、湯舟川、梅の木沢川、下和田川、佐野川、桃沢川、谷津川、裾野大久保川、用沢川、金沢川、又沢川、深良川、久保川、西川（計40）（R6.3.29公表）、小山川、野沢川、須川、馬伏川、小山佐野川、中島川、小山湯舟川、上野川、奥の沢川、竜良川、抜川、立沢川、つづじ川（二級水系計13）（R6.3.29公表）		
取53	・災害時及び災害復旧に対する支援	○	局地激甚災害規模の災害が発生した場合、市町長からの要請に基づき「しずおか災害復旧支援隊」を現地に派遣する	○	災害復旧業務（設計・災害査定）に係る支援 ・R3_第4次査定（9/10）（沼津市、伊豆市、長泉町）、第5次査定（9/17）（沼津市、御殿場市、裾野市、長泉町）、第7次査定（12/17）（伊豆市、函南町） ・R4_第1次査定（8/10）（伊豆市） ・R5_第1次査定（8/10）（裾野市、函南町）、第3次査定（11/1）（沼津市） ・R6_第3次査定（8/26）（伊豆市、伊豆の国市）、第4次査定（11/5）（伊豆の国市）、第5次査定 ・R7_第2次査定（10/15,16）、第3次査定			
取54	・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	○	・災害情報システムの活用	○	サイボスレーダーの活用 ・共有済			